

なぜ神は 造したのか（上）： 造主としての神

:

明:

なぜ神は 造をしたのかという根本的 に する答え。第一部： 造主としての、神が持つ独自の特 の れ
。

目:[事イスラ ムの信条人生の目的](#)

より: Dr. ビラ ル フィリップス

日 06 Apr 2015

集日 06 Jul 2015



「なぜ神は 造したのか」という根本的な には、神の 点から答えられなければなりません。人 は、 には最も 大な被造物ではありません。神はクルア ンにおいてこのように述べています。

“??40:57?”

人 を 成する元素は、人 がその中に存在している宇宙そのものよりも遥かに なものです。しかし、その事 を しているのは非常に少数の人々だけです。人 による宇宙空 への 出

、あるいはテクノロジーや知のなどの、地球上に生息する他の生物にする越性から、人はいつの代でも傲慢となり、自分たちこそが世界最高の存在であるとみなします。人による大なる大半は、人そのものにするものではなく、その周りにするものであるということに言及されなければなりません。それゆえ、人の努力は人そのものでなく、物社会に集中する向があります。神は上のにおいて、この世界における人の真の地位について言及します。人は、神による奇麗な造からもたらされた被造物の中でもかな部分を占めるだけなのです。それゆえ、神が人を造した理由が理解される前に、なぜ神が造したのかというさらに根本的なことが答えられなければなりません。

造主

造とは、造主である神の特によってもたらされるものです。造主が造をしなければその存在に矛盾を孕みますが、それは神が造することを必要としているということではありません。神はあらゆる必要性からもなる存在であるからです。かれを必要とするのは、被造物の方なのです。著者の大さがその著作においてははっきりと分かるように、造主の完璧な造の特は被造物の中において出すことができます。真の意味での造とは、神のみによって行われるものです。人も造行を自らにしますが、それは真の造とはなるものです。人は、神によって造された既に存在するものを模しているに過ぎません。テーブルは木々から作られ、石から作られた金属のやネジによってつなぎ合わされます。人はその材料となる木々や石を作ったわけではありません。事、人の作る全てのものは、人には作るのことの出来ない物に元をたどることができます。芸家でさえ、自身がたものを元にデザインを「造」します。感で捉えられないことを想像することは不可能です。芸家による思想は、すでに造されていることが反映されたものです。神のみが、から造する者なのです。こうした基本的な事は去も在も一部にとっては不可解なものであるとされます。古代および代の哲学者たちの一部は、神がいかにしてから造するのかということを理解できず、被造世界とその中のすべてのものは、元来は神の一部であると主します。つまり彼らによると、神は自らの一部を用いて宇宙を造したといえます。こうした主は、すでに存在するものを加工することによって「造」することしかできない人を、神と比した果もたらされたものです。しかし、神は

この 事のウェブアドレス:

<https://www.islamreligion.com/jp/articles/188>

著作 2006-2015 断 を禁じます。 2006 - 2023 IslamReligion.com. 断 を禁じます。